



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月12日

上場会社名 日建工学株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9767 URL https://www.nikken-kogaku.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 皆川 曜児  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 長濱 龍夫 TEL 03-3344-6811  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	4,323	30.3	483	—	509	—	397	—
2020年3月期第2四半期	3,318	△6.6	△73	—	△55	—	△59	—

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 443百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 △135百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	217.78	—
2020年3月期第2四半期	△32.49	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	6,198	2,582	41.7
2020年3月期	6,648	2,139	32.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 2,582百万円 2020年3月期 2,139百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	20.00	20.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,700	7.6	635	795.6	670	558.2	500	531.8	274.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	1,862,254株	2020年3月期	1,862,254株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	38,323株	2020年3月期	38,242株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	1,823,991株	2020年3月期2Q	1,824,186株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記予想の前提条件等に関する事項につきましては、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	9
(当四半期累計期間における重要な子会社の異動) .....	9
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により景気は急速に悪化し、外出自粛及び休業要請等新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた経済活動の自粛状況から徐々に経済活動が回復し、企業業績の底入れの兆しが現れているものの依然として感染再拡大のリスクを抱え、景気低迷の長期化が懸念される厳しい状況のままで推移いたしました。

建設業界におきましては、公共投資は底堅く推移しておりますが、依然として建設業界における労務単価、建設資材価格等の動向にも注視が必要な経営環境にあります。

当社グループにおきましては、新たな受注の獲得と利益向上への取り組みに向け、合理化・効率化施策を継続実施することにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は、4,323百万円(前年同四半期比30.3%増)となり、営業利益は483百万円(前年同四半期は73百万円の営業損失)を計上し、経常利益は509百万円(前年同四半期は55百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は397百万円(前年同四半期は59百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)と増収増益となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間における新型コロナウイルス感染症による業績への影響は軽微であります。セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

## ①型枠貸与事業

河川砂防災害に対応して当第2四半期に執行される工事が多かったことから消波根固ブロックの型枠貸与が増加し、加えて港湾・漁港での型枠貸与も増加し、売上高は1,337百万円(前年同四半期比60.8%増)となり、営業利益は392百万円(前年同四半期は10百万円の営業損失)となりました。

## ②資材・製品販売事業

災害に対応した河川用護岸ブロックおよび土木シート製品の出荷が進捗し、売上高は2,985百万円(前年同四半期比20.1%増)となり、営業利益は90百万円(前年同四半期は62百万円の営業損失)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

資産、負債および純資産の状況

## ①資産

当第2四半期連結会計期間末における総資産は6,198百万円となり、前連結会計年度末比450百万円の減少となりました。

その主な要因は、受取手形及び売掛金の減少415百万円、商品及び製品の減少253百万円、有形固定資産の増加149百万円によるものであります。

## ②負債

当第2四半期連結会計期間末における負債は3,615百万円となり、前連結会計年度末比893百万円の減少となりました。

その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少773百万円、短期借入金の減少450百万円、リース債務の増加138百万円及び未払法人税の増加109百万円によるものであります。

## ③純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産は2,582百万円となり、前連結会計年度末比443百万円の増加となりました。

その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加397百万円、その他有価証券評価差額金の増加46百万円によるものであります。

## キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下資金という。)は、前連結会計年度末に比べ、34百万円減少し、1,292百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況については、次のとおりであります。

## ①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により得られた資金は571百万円(前年同四半期は129百万円の収入)でした。主に税金等調整前四半期純利益514百万円、売上債権の減少額485百万円、たな卸資産の減少額258百万円及び仕入債務の減少728百万円によるものであります。

## ②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により支出した資金は0百万円(前年同四半期は28百万円の支出)でした。主に鋼製型枠等有形固定資産の取得による支出116百万円及び保険積立金の解約による収入92百万円によるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により支出した資金は604百万円（前年同四半期は382百万円の支出）でした。主に短期借入れによる収入200百万円、短期借入金の返済による支出650百万円、長期借入金の返済による支出128百万円及びリース債務の返済による支出26百万円によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2020年11月9日に公表いたしました業績予想と変更はありません。

なお、詳細につきましては上記公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,328,820	1,294,523
受取手形及び売掛金	2,816,729	2,400,947
電子記録債権	179,047	206,162
商品及び製品	987,712	734,413
原材料及び貯蔵品	27,412	22,509
その他	133,448	223,893
貸倒引当金	△8,723	△8,684
流動資産合計	5,464,448	4,873,765
固定資産		
有形固定資産		
リース資産(純額)	107,776	236,580
その他(純額)	281,572	302,144
有形固定資産合計	389,348	538,724
無形固定資産		
	11,995	18,251
投資その他の資産		
投資有価証券	527,753	589,368
その他	442,122	363,793
貸倒引当金	△187,477	△185,890
投資その他の資産合計	782,398	767,271
固定資産合計	1,183,742	1,324,247
資産合計	6,648,190	6,198,012
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,338,890	1,565,783
短期借入金	450,000	—
1年内返済予定の長期借入金	243,994	217,955
未払金	147,990	166,901
リース債務	58,558	90,416
未払法人税等	14,620	124,519
その他	297,249	474,356
流動負債合計	3,551,303	2,639,931
固定負債		
長期借入金	663,483	561,480
リース債務	53,788	160,071
繰延税金負債	62,243	77,629
退職給付に係る負債	139,778	138,671
その他	38,543	37,811
固定負債合計	957,836	975,663
負債合計	4,509,139	3,615,595

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,004,427	1,004,427
資本剰余金	541,691	541,691
利益剰余金	598,662	995,884
自己株式	△65,256	△65,341
株主資本合計	2,079,524	2,476,661
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59,526	105,754
その他の包括利益累計額合計	59,526	105,754
非支配株主持分	—	—
純資産合計	2,139,050	2,582,416
負債純資産合計	6,648,190	6,198,012

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	3,318,829	4,323,109
売上原価	2,655,016	3,161,859
売上総利益	663,813	1,161,249
販売費及び一般管理費	737,017	678,243
営業利益又は営業損失(△)	△73,204	483,006
営業外収益		
受取利息	57	128
受取配当金	22,146	14,837
たな卸資産処分益	639	1,272
貸倒引当金戻入額	930	56
保険解約返戻金	—	14,921
その他	1,857	2,044
営業外収益合計	25,630	33,260
営業外費用		
支払利息	5,723	4,738
支払手数料	500	—
手形売却損	1,016	582
為替差損	399	795
その他	321	529
営業外費用合計	7,961	6,646
経常利益又は経常損失(△)	△55,535	509,620
特別利益		
固定資産売却益	968	4,810
特別利益合計	968	4,810
特別損失		
固定資産処分損	72	—
固定資産売却損	2,403	—
特別損失合計	2,476	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△57,042	514,431
法人税等	5,708	117,208
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△62,751	397,222
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,480	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△59,270	397,222



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△62,751	397,222
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△72,441	46,228
その他の包括利益合計	△72,441	46,228
四半期包括利益	△135,192	443,451
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△131,711	443,451
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,480	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△57,042	514,431
減価償却費	90,823	124,741
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△930	△1,626
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△6,102	△1,107
受取利息及び受取配当金	△22,203	△14,965
支払利息	5,723	4,738
為替差損益(△は益)	410	805
固定資産処分損益(△は益)	72	—
固定資産売却損益(△は益)	1,435	△4,810
売上債権の増減額(△は増加)	1,448,739	485,955
たな卸資産の増減額(△は増加)	△19,174	258,656
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,187,977	△728,661
未払消費税等の増減額(△は減少)	△53,685	70,638
その他	△53,318	△135,762
小計	146,769	573,033
利息及び配当金の受取額	18,834	12,914
利息の支払額	△5,848	△5,395
法人税等の支払額	△32,581	△22,545
法人税等の還付額	2,669	13,707
営業活動によるキャッシュ・フロー	129,843	571,715
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△26,973	△116,826
有形固定資産の売却による収入	1,318	32,275
保険積立金の解約による収入	—	92,328
その他	△3,327	△8,302
投資活動によるキャッシュ・フロー	△28,982	△525
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	1,000,000	200,000
短期借入金の返済による支出	△1,250,000	△650,000
長期借入金の返済による支出	△89,152	△128,042
自己株式の取得による支出	△101	△85
配当金の支払額	△196	△36
リース債務の返済による支出	△42,975	△26,523
財務活動によるキャッシュ・フロー	△382,425	△604,687
現金及び現金同等物に係る換算差額	△403	△799
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△281,966	△34,297
現金及び現金同等物の期首残高	1,238,024	1,327,020
現金及び現金同等物の四半期末残高	956,057	1,292,723

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（当四半期累計期間における重要な子会社の異動）

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	型枠貸与事業	資材・製品販売事業	
売上高			
外部顧客への売上高	831,696	2,487,132	3,318,829
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	831,696	2,487,132	3,318,829
セグメント損失(△)	△10,399	△62,804	△73,204

## 2. 報告セグメントの損失金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

損益	金額
報告セグメント計	△73,204
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△73,204

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	型枠貸与事業	資材・製品販売事業	
売上高			
外部顧客への売上高	1,337,274	2,985,834	4,323,109
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	1,337,274	2,985,834	4,323,109
セグメント利益	392,649	90,357	483,006

## 2. 報告セグメントの利益金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

損益	金額
報告セグメント計	483,006
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	483,006

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。